

京セラフィロソフィに学ぶ —企業は如何にして発展を遂げるのか—

鹿児島大学は地域社会の発展と活性化に貢献する大学であり、稲盛アカデミーは稲盛哲学をコア・バリューとして社会貢献事業に取り組んでおります。本アカデミーで7回目となるシンポジウムでは、テーマを「京セラフィロソフィに学ぶ—企業は如何にして発展を遂げるのか—」とし、第1部では稲盛和夫名誉博士と一緒に京都セラミック（現：京セラ株式会社）の設立に参画された伊藤謙介氏をお迎えし、「魂の転移—理念の継承—」とのテーマで基調講演を頂きます。第2部では伊藤氏を囲み、野元浩一郎京セラ株式会社鹿児島国分工場長を座長に、研究者、企業経営者でディスカッションを行います。多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

開会挨拶 13:00

武隈 晃（鹿児島大学理事・副学長、稲盛アカデミー長）

第1部 基調講演 13:10 ~ 14:40 (90分)

「魂の転移—理念の継承—」

伊藤 謙介氏（京セラ株式会社元会長）
（休憩 14:40~15:00 (20分)）

第2部 パネルディスカッション 15:00~16:30 (90分)

座長：野元 浩一郎氏（京セラ株式会社鹿児島国分工場長）

登壇者：伊藤 謙介氏（京セラ株式会社元会長）

粕谷 昌志氏（京セラ株式会社 総務人事本部 稲盛ライブラリー 研究出版課）

高 巖氏（麗澤大学大学院教授）

上原 靖洋氏（盛和塾「鹿児島」塾生、ファルマコム株式会社 代表取締役）

若松 伸一氏（盛和塾「鹿児島」塾生、株式会社ワカマツ自動車 代表取締役）

劉 美玲（鹿児島大学稲盛アカデミー講師）

司会：吉田 健一（鹿児島大学稲盛アカデミー准教授）

日時 2019年12月13日(金)

13時 ~ 16時30分 (12時開場)

会場 鹿児島大学郡元キャンパス稲盛会館
キミ&ケサ メモリアルホール

お申込 メール、電話、または、FAXでお申込みください。

お申込みの際は、「ご所属」、「ご氏名」をお知らせください。

※ 入場券の事前配布はございません。

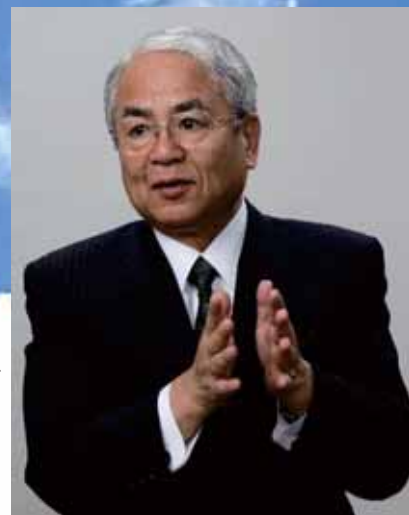
アクセス

【市電】郡元方面行き「唐湊」、
または「工学部前」下車1分

【市営バス】9・11・20番線「法文学部前」、
または「鹿大正門前」下車2分

※ ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

※ 車両での入構はご遠慮ください。



伊藤 謙介 (いとう けんすけ)氏

昭和12年、岡山県生まれ。昭和34年、松風工業時代の上司だった稲盛和夫氏に誘われ、京都セラミック株式会社（現：京セラ株式会社）の創業に参画する。主に開発・製造畑を歩み、平成元年に同社社長、平成9年に同社会長に就任。平成22年に山陽新聞賞、平成23年には福武文化賞を受賞。



昭和34年、京都セラミック（現：京セラ）創業期の写真。伊藤謙介氏（右から1人目）と稲盛和夫氏（左から2人目）。宮木電機の一部を借りてのスタートであった。当時、伊藤氏は22歳、稲盛氏は27歳の若さであった。

申込〆切
参加費無料 12/10(火)
事前申込制・200名

—お知らせ—

稲盛アカデミー叢書第1巻が刊行されました



稲盛アカデミー客員教授の高巖（たか・いわお）麗澤大学大学院教授の著書『日本航空の破綻と再生』がミネルヴァ書房より本年5月30日に出版されました。

本書は日本航空の破綻から再生のプロセスを、組織論の分析手法を駆使して分析し、経営哲学が組織の存亡に与える大きさを明らかにした待望の書です。

稲盛記念館がオープンします

2019年12月12日、鹿児島大学稲盛記念館がオープンします。稲盛名誉博士から鹿児島大学の教育・研究の発展を願い寄附頂いた施設です。稲盛名誉博士の歩みや哲学等にふれる稲盛ライブラリーや京都賞ライブラリーが設けられ、1階にはフードコート、2階にはレストランが併設されます。



お問合せ/お申込み
稲盛アカデミー事務室

E-mail : inamori@kuas.kagoshima-u.ac.jp

TEL :099-285-3751 FAX : 099-285-3752

